

「避難生活の環境変化に対応した支援の実施に関する検討会」
の開催について

1. 趣旨

近年、個々の事情により避難所以外に避難する被災者の増加や被災者の支援を担う行政職員の減少、避難所や在宅避難者の支援に取り組む民間団体の増加等、避難生活を取り巻く環境が大きく変化している。これらの環境変化に対応した支援の実施方策について検討するため、「避難生活の環境変化に対応した支援の実施に関する検討会（以下「検討会」という。）」を設置する。

2. 構成

- （１）検討会は、別紙に掲げる者をもって構成する。
- （２）座長は、検討会の議事を整理する。
- （３）座長は、必要に応じ、関係行政機関の職員、その他の者の出席を求めることができる。

3. 検討会における議事の公表

検討会終了後、議事要旨を作成し、配布資料とともに速やかにこれを公表する。なお、座長が必要と認めるときは、議事要旨及び配布資料の全部又は一部を公表しないこととすることができる。

4. 検討会の庶務

検討会の庶務は、内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（避難生活担当）において処理する。

5. その他

前各項に定めるもののほか、検討会の運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

避難生活の環境変化に対応した支援の実施に関する検討会
委員名簿

有 吉 恭 子	吹田市総務部危機管理室 室長
齋 藤 浩 司	三鷹市総務部 危機管理担当部長
阪 本 真由美	兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 教授
菅 野 拓	大阪公立大学大学院文学研究科 准教授
鈴 木 伸 明	群馬県社会福祉協議会災害福祉支援セン ター センター長
田 崎 素 子	新潟県防災局 消防課長
内 田 敏 郎	倉敷市総務局防災危機管理室 参事 兼 防災推進課 課長
中 原 優 江	徳島県知事戦略公室 秘書幹
丸 山 嘉 一	日本赤十字社・災害医療統括監、 日本赤十字社医療センター・国内/国際医 療救援部長
明 城 徹 也	全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD)事務局長
八 巻 舞 子	丸森町保健福祉課 室長補佐 兼 社会福祉班長
吉 原 繁	熊本県健康福祉部健康福祉政策課 地域支え合い支援室 室長

(敬称略、五十音順)

【オブザーバー】

内閣府男女共同参画局総務課

消防庁国民保護・防災部防災課

厚生労働省大臣官房厚生科学課健康危機管理・災害対策室

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活支援推進室

厚生労働省社会・援護局地域福祉課

厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室

厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域共生社会推進室

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課

厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課

国土交通省住宅局住宅企画官